

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体）

第7回 地域資源・ニーズ把握部会（A部会）記録

日時	平成29年10月13日（金） 9時30分～11時30分	場所	ひだまりの里きよせ 会議室
出席者	内田部会長、田中副部会長、金川委員、田島委員、名古屋委員、福嶋委員 生活支援コーディネーター：森氏、鍵和田氏 事務局：関口課長、田中係長、吉村氏、上垣氏 オブザーバー：実習生1名		

1 本日の報告事項・議題

- ・中里、旭が丘、梅園地区意見交換会の報告
- ・第二層生活支援コーディネーターの配置について
- ・「支え合い情報ファイル」「支え合い手帳」について

2 中里、旭が丘、梅園地区意見交換会の報告

生活支援 CO の鍵和田氏より、各地域での意見交換会の様子や出された意見について資料1、2を用いて報告する。また、今後の方向性について確認を行う。

(1) 地域の課題に関する意見

<中里地域>

- ・地域でのつながりづくりをするにあたっては、若い世代から関心を植え付けることが重要
- ・であれば、老人会や自治会など、ますます関心が薄れていってしまう
- ・一方で、参加者の話をお聞きすると、やっている人はやっているという印象を抱いた
- ・後の世代につなげていくとこの課題に対して、地域での活動に参加したくなるような仕組みづくりをする必要がある

<梅園地域>

- ・顔の見える関係づくりの必要性を感じた。顔を合わせることで、相手に自分のことをわかってもらうことができる。お祭りなど、一緒に盛り上げられることができるといい。
- ・今回の意見交換会は、ベトレハム学園の会議室で行われたが、今回以外にも自治会の会議などで会議室を利用するなど普段から交流があるそう。社会福祉法人も地域の一員であることを思えば、今回のように意見交換会に社会福祉法人の施設が参加することも考えられる。施設と地域とが交流するきっかけづくりになるのではないか。
- ・地域の課題というより介護に関する心配事が多くでた会だった。地域包括支援センターの存在が一部の人にしか知られておらず、地域包括支援センターに直接相談がくる場合が少ない。もっと広めなくてはいけない。

(2) 今後の関わり方について

- ・意見交換会で出された意見や話しに対して、ひとつひとつコメントを作成していると時間が遅くなってしまわないかと心配になる。何かひとつ、取り組みを後押しできることがあると関わりやすいのではないか。
- ・旭が丘で意見交換会の記録を確認すると、団地でのお祭りを実施するにあたって人材が不足し、困っている様子がわかる。例えば、旭が丘団地とグリーントウンとのつながりを作り、お互いがお互いのお祭りを補い合うことができる仕組みを作ればいいのではないか。

⇒①四地域での意見交換会を終えての包括的な反省事項については、次回の部会にて議論を行うこととなる。

②意見交換で出された意見の中には、「グリーンタウンまつりの開催場所を変更し、地域のお祭りとしてコミュニティプラザで開催したい」といように、支え合うきよせ委員会だけでは解決できず、清瀬市の他課の見解を確認する必要がある場合もある。そうした場合には、そうした他課の見解を確認し、コメントを参加者に返していくことができるよう努める。

3 第二層生活支援コーディネーターの配置について

内田部会長より、10月1日付できよせ信愛地域包括支援センターときよせ清雅地域包括支援センターに第二層の生活支援COが配置されたこと、また、清瀬市の小山部長に対し以下の点について要望したと報告がある。

- ・第一層、第二層の生活支援COは連携を密にして組織的に活動してほしい。
- ・連携して活動するための活動拠点として、部会を開催できるくらいの大きさの場所を継続的に確保してほしい。
- ・支え合い情報ファイルや手帳などの取り組みも予算が無くては実施ができないため、支え合うきよせ委員会の予算を確保してほしい。
- ・以前、市の答弁で生活支援COと地域包括支援センターの業務は完全に切り離すという答弁があったが、完全に切り離すのではなく連携して業務に取り組むことを確認した。
- ・社協包括についても生活支援COを早急に決めてほしい。

4 「支え合い情報ファイル」「支え合い手帳」について

支え合い手帳（支え合いノート）については、①単独型（カレンダー＋連絡先のみ）と②セパレート型（カレンダー＋便利・役立ち情報入り）についてそれぞれ報告あり。議論の結果、今回は便利情報などを除いた単独型のものを作成することとなる。作成にあたっては、支え合うきよせ委員会の取り組みに関する理解が広まるよう、写真などを掲載することを確認する。

また、以下の事項についても確認する。

- ・本会議で報告する前に阿久津委員長に報告し、了解をとる。
- ・11/22本委員会までに作成作業を実施する。
- ・本委員会では、部会の取り組みとして報告し、配布する。
- ・12月末までに対象・部門に配布していく。

5 今後の予定

(1) 本会開催日程

- ・11月22日（水）13時半～ 清瀬市役所第1、2委員会室

(2) 部会開催日程

- ・12月15日（金）9時半～11時 情報労連東京福祉センター「友遊」